

総合的な学習の時間の目標

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

基礎的・基本的な知識及び技能の習得、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育む

言語活動の充実

問題の解決や探究活動の過程においては、他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにする。

情報を分析・評価し、論述する事例

- 1 学年 第5学年
- 2 単元名 見つめよう！守ろう！〇〇川
- 3 単元の目標

〇〇川の観察や調査を通して、〇〇川には多くの生き物や植物などが生息していることや川の汚染の原因を知り、地域の一員として〇〇川の自然を守っていかうとする。

4 言語活動の充実の視点

- 視点1： 〇〇川の上流と中流の川のような映像から、異なる二箇所の川のような違いについて話し合わせ、課題を設定する。
- 視点2： 上流と中流の水質や生息している生き物の調査等の結果をマップに整理し、具体的な違いやその原因について話し合う。

5 主な学習活動（40時間）

段階	学習活動
第一次 (23)	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーから、川に生息する魚や鳥、植物の話聞き、〇〇川への関心を高め、実際に中流の観察を行う。(5) ・上流と中流の違いがあることに気付き、それぞれについて実際に調査を行い、違いを調べる。(15) 視点1 ・異なる二箇所の調査結果から、違いの原因を分析する。(3) 視点2
第二次 (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇川の豊かな自然を守っていくために、どんな取組がされているかを調べる。(3) ・川の自然を守っていくために自分たちにできることを考え、実践する。(7)
第三次 (7)	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇川についてまとめたことや環境保全のために取り組んだことを基にリーフレットを作成したり、地域や保護者の方々に報告したりする。(7)

探究のプロセス
と言語活動

- 総合的な学習の時間の目標を実現するためには、以下の探究のプロセスを意識することが必要です。
【課題の設定】【情報の収集】【整理・分析】【まとめ・表現】
- 探究のプロセスには、体験活動と言語活動を適切に位置付けます。
- その際、主に以下の二場面において、言語活動を充実させましょう。
 - ・体験したことや収集した情報を整理したり、分析したりして思考する場面
 - ・他者に伝えたり、自分の考えをまとめたりする場面

他者と協同して取り組む学習活動と言語活動

- 探究のプロセスにおいては、他者と協同して問題を解決する学習活動を重視します。
- 協同して問題を解決する学習においては、言語活動の充実を図ることにより、以下のような価値を生み出すことが大切です。
 - ・多様な情報の入手によって分析や考察の質を高める。
 - ・異なる考えを持つ他者を尊重し、自らの役割を自覚する。
 - ・力を合わせたり交流したりすることの大切さや喜びを実感する。